

市長のあまねくつぶやき

先月、行方市内で行われたインド舞踊のイベントに参加してきました。インド特有の衣装と装飾品を身に着け、足首にはたくさんの鈴が付いた「グングル」と呼ばれる道具を付けて踊る様子を目の前で初めて見る事ができました。インドや東南アジア圏の踊りのイメージは、顔の表情や目の動き、体や手の指先の動きが他の地域と違い、独特の表現方法だと感じました。特に、顔の表情や首・目の動きまで表現するとなると、相当な練習をするのだろうと感心しました。

インド舞踊塾の主宰者・指導者であり、このイベントの開催の発起人でもある櫻井暁美さんの講話の中で、手や指の動きはすべて意味があり、それを習得するだけでなく心の動きまできちんと表現することが重要であると話されていました。櫻井さんから一つひとつ踊りと動きの解説を聞いてみると、流れている外国語の歌の内容はわからないけれど、動きや踊りでの表現で伝わる事がたくさんあり、伝える力やその人の思いは万国共通であると認識しました。

6月に行方市文化会館とレイクエコーにて映画「天心」の上映会が行われ、多くの方々に来場いただき、盛大に実施することができました。主人公の岡倉天心はインドとの関係も深く、インドを訪問

した際には、タゴール氏（アジア人初のノーベル文学賞受賞者）と交流し議論を深め合ったそうです。タゴール氏は数度日本を訪れていて、大正5年に来日した際に北茨城の五浦に足を運んだ時には、すでにその3年前の大正2年に岡倉天心は亡くなっており、交遊のあった天心を偲んだそうです。

行方市には、なめがた大使の塙雲峰さん、小牧幹さんなど多くの芸術家がいっぱいいます。また、映画「天心」のポスターをデザインした藤代範雄さんもなめがた大使としてご協力いただいております。なめがた大使の皆さんはさまざまな分野で活躍をされており、絵画、書、歌、スポーツなど、その分野の第一人者でもあります。残暑厳しい折ですが、秋に向かって芸術作品などに触れて、心の栄養を養ってはいかががでしょうか。

行方市長 鈴木周也



市長へのEメール
投稿用2次元コード



市政に対する意見や
提案をメールでお寄
せください。

はい、こちら消費生活センター！

悪質商法・ニセ電話詐欺に気を付けて!!

最近、悪質な訪問販売や電話勧誘販売でのトラブル、ニセ電話詐欺の被害が相次いでいます。特に被害が多いのは高齢者です。健康やお金・孤独などの不安をおおられ、親切に接してきた販売員を信用してしまいます。そして、年金や貯金などの貴重な財産が狙われているのです。

年々、ニセ電話詐欺の被害は増えており、手口も巧妙化しています。ニセ電話詐欺の手口は、子や孫の名前を語り、お金をだまし取ろうとしてくるものから、大手企業の社員、警察官や裁判官などの公的機関の職員になりすまして、現金をだまし取ろうとするものまでさまざまな登場人物がいます。その登場人物は、巧みな話術と、あたかも本物だと思い込んでしまうような情報などを使って信じ込ませようとしてくるのです。

現金などを要求されたり、おかしい勧誘には一度電話を切り、本物かどうか確認するようにしましょう。もしも被害にあってしまったら、本物かどうか判断に困ったときには、家族や友人、消費生活センターなどの第三者に相談することも大切です。

また、これらの被害を防ぐために、身近にお年寄りがいる場合は、普段から注意を呼びかけ、変わった様子がないか話し合いの場を作りましょう。

— まずはお電話を! —

【問い合わせ】消費生活センター TEL 0291-34-6446

